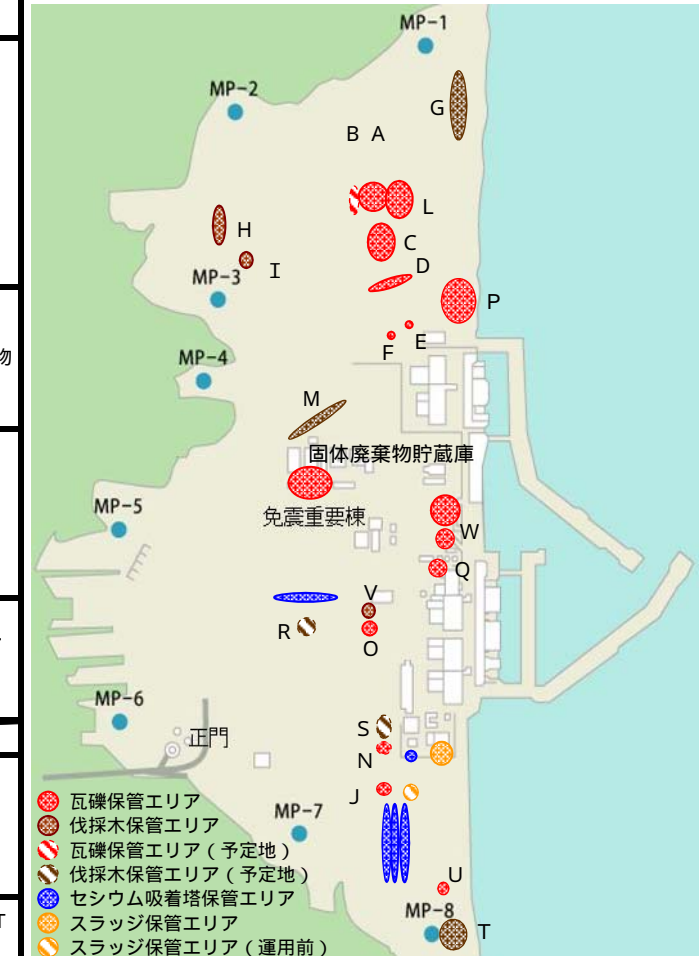


ガレキ・伐採木の管理状況(2015.5.30時点)

分類	保管場所	保管方法	エリア境界 空間線量率 (mSv/h)	保管量 ¹	前回報告比 ² (2015.4.30)	変動 ³ 理由	エリア 占有率	保管量 / 保管容量 (割合)	トピックス	
ガレキ	屋外集積 (0.1mSv/h以下)	C	屋外集積	0.01未満	55,500 m ³	+300 m ³		98 %	102100 / 168100 (61%)	・主なガレキは、工事で発生した廃材。 ・エリアP1造成完了、運用準備開始(2014年10月24日) 瓦礫受入開始(2015年1月19日) ・エリアN瓦礫受入開始(2015年4月16日)
		F	屋外集積	0.01	4,200 m ³	+100 m ³		56 %		
		J	屋外集積	0.02	4,700 m ³	0 m ³		98 %		
		N	屋外集積	0.01	200 m ³	0 m ³		2 %		
		O	屋外集積	0.02	26,200 m ³	0 m ³		95 %		
		P	屋外集積	0.01未満	10,600 m ³	+1,800 m ³		17 %		
	シート養生 (0.1~1mSv/h)	D	シート養生	0.01	2,600 m ³	0 m ³		88 %	29600 / 48300 (61%)	・主なガレキは、工事で発生した廃材、建屋内に設置していた撤去機器、水処理で使用したホース類及び廃車両。 ・今後発生量の増加が見込まれるため、廃棄物発生量の抑制や既保管物の減容処理を進めていく。 ・エリアP2造成完了、運用準備開始(2014年10月24日)
		E	シート養生	0.03	6,000 m ³	+1,300 m ³		37 %		
		P	シート養生	0.01未満	0 m ³	0 m ³		0 %		
	覆土式一時保管施設、 仮設保管設備、容器 (1~30mSv/h)	L	覆土式一時保管施設	0.01未満	8,000 m ³	0 m ³		100 %	17700 / 23700 (75%)	・主なガレキは、原子炉建屋上部等で撤去されたガレキ。 ・1号機ガレキ撤去に向けて、覆土式一時保管施設3,4槽設置(8,000m ³)の安全協定に基づく事前了解(2014年8月12日)。 ・エリアE2造成完了、運用準備開始(2014年10月24日) 保管容器 ⁴ 受入開始(2014年12月9日) ・覆土式一時保管施設3槽設置工事開始(2014年11月10日)
		A	仮設保管設備	0.30	3,400 m ³	+100 m ³		48 %		
		E	容器	0.01未満	100未満 m ³	微増 m ³		2 %		
		F	容器	0.01	600 m ³	0 m ³		99 %		
固体廃棄物貯蔵庫	固体廃棄物貯蔵庫	容器	0.03	5,600 m ³	+100 m ³		47 %	5600 / 12000 (47%)	・主なガレキは、原子炉建屋上部等で撤去された高線量ガレキ。 ・第9棟設置(ドラム缶 約11万本)に向けて安全協定に基づく事前了解(2014年8月12日)。 ・第9棟設置に伴う実施計画変更認可申請(2014年8月13日)	
										Q
合計(ガレキ)				155,100 m ³	+3,600 m ³		62 %			
伐採木	屋外集積 (幹・根・枝・葉)	H	屋外集積	0.01	15,200 m ³	+2,300 m ³		86 %	64100 / 88200 (73%)	・主にエリアP1造成により伐採した幹・根を受入。 その他工事で発生した幹・根を随時受入中。
		I	屋外集積	0.01	10,500 m ³	0 m ³		100 %		
		M	屋外集積	0.01	38,400 m ³	+600 m ³		85 %		
		V	屋外集積	-	0 m ³	0 m ³		0 %		
	一時保管槽 (枝・葉)	G	伐採木一時保管槽	0.01未満	7,300 m ³	0 m ³		27 %	18400 / 50100 (37%)	・当面受入を計画していた枝葉については、チップ化した後、エリアTの伐採木一時保管槽へ受入。
T		伐採木一時保管槽	0.01	11,100 m ³	+1,000 m ³		48 %			
合計(伐採木)				82,500 m ³	+3,900 m ³		60 %			



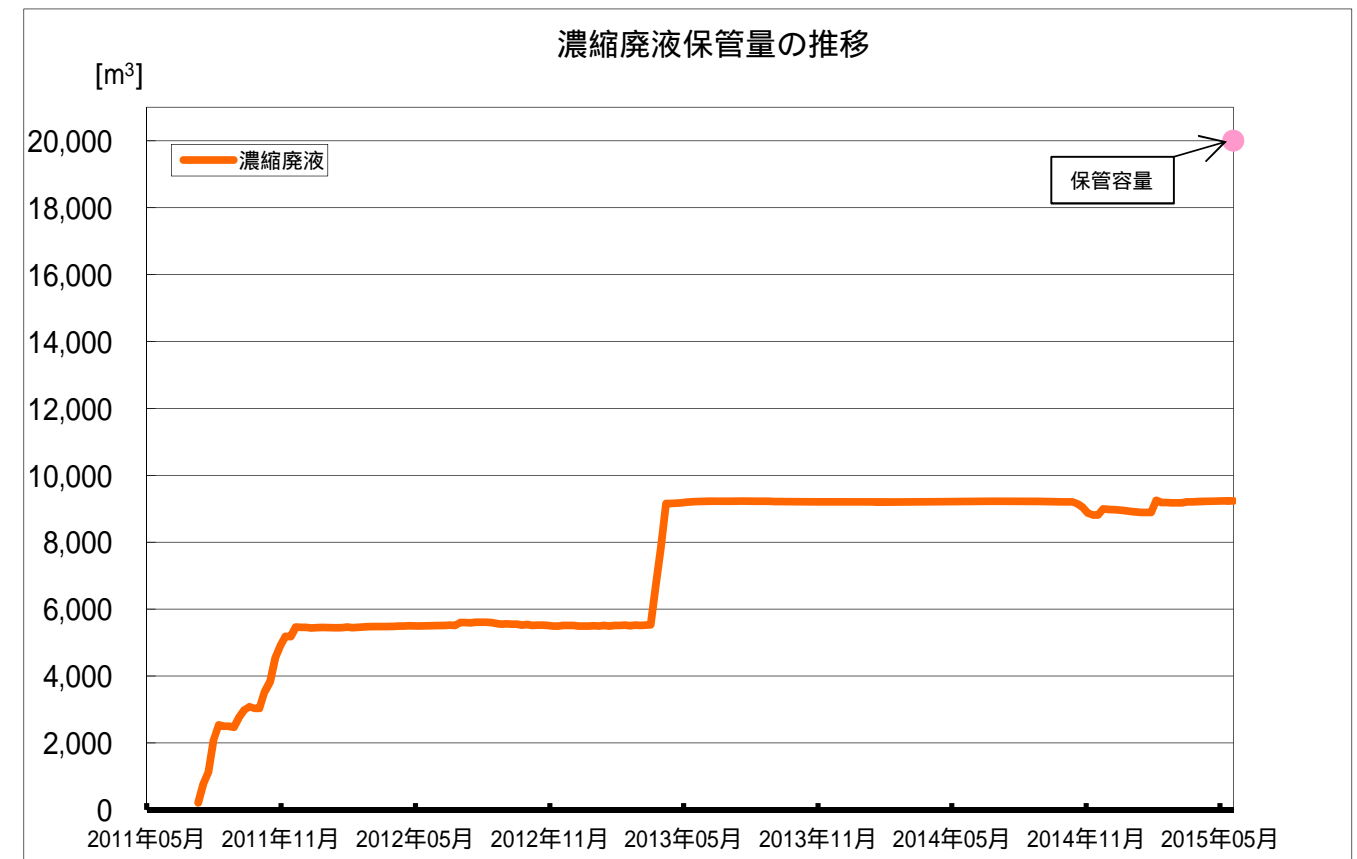
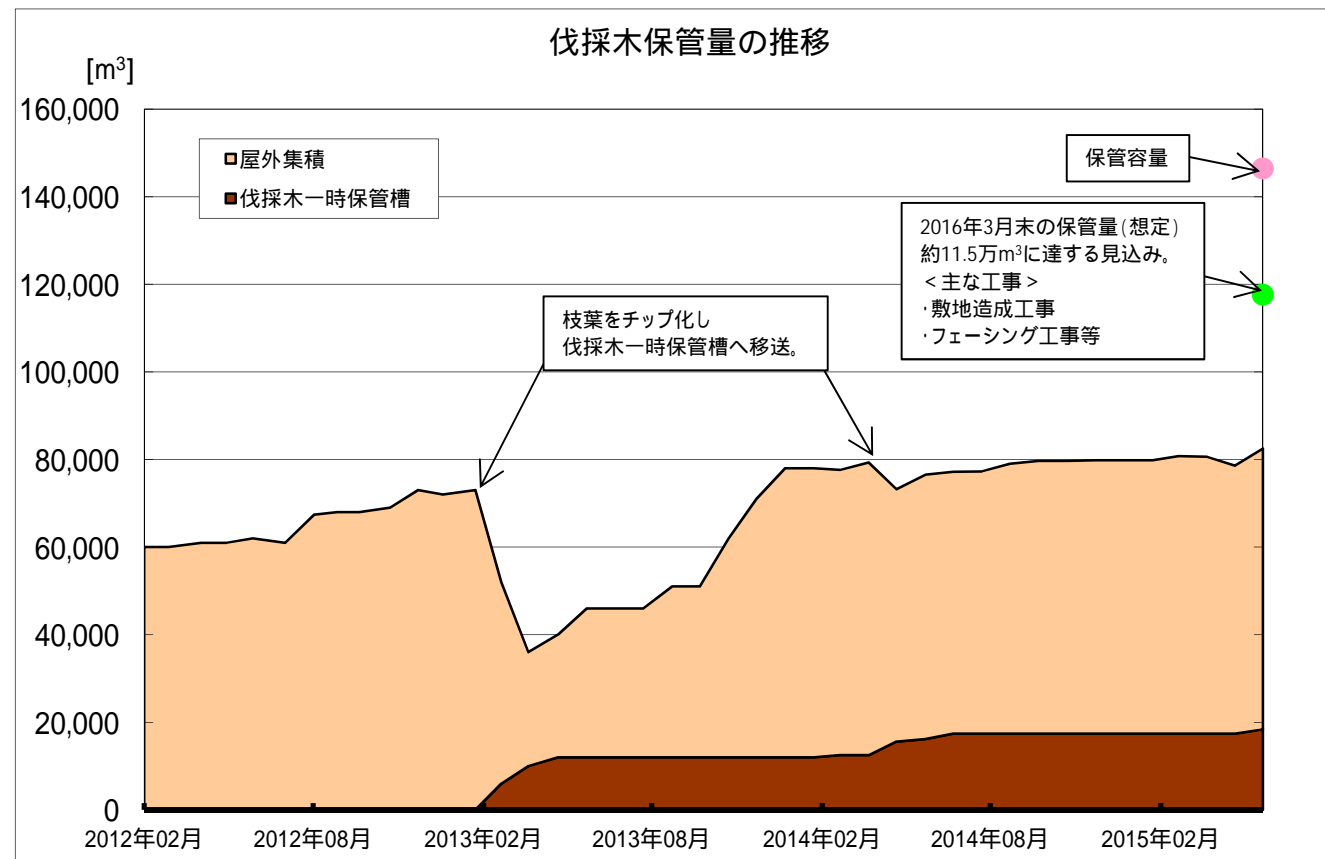
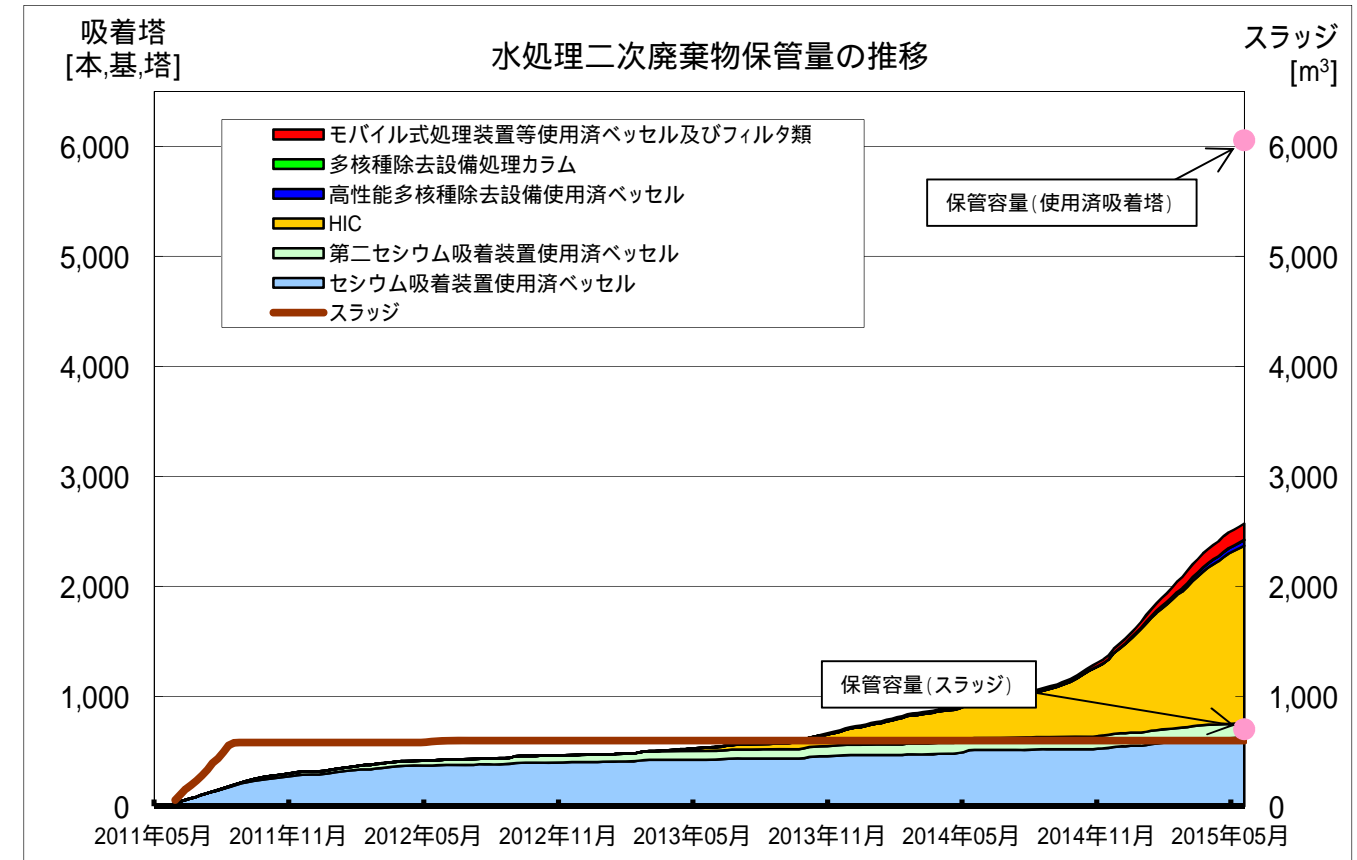
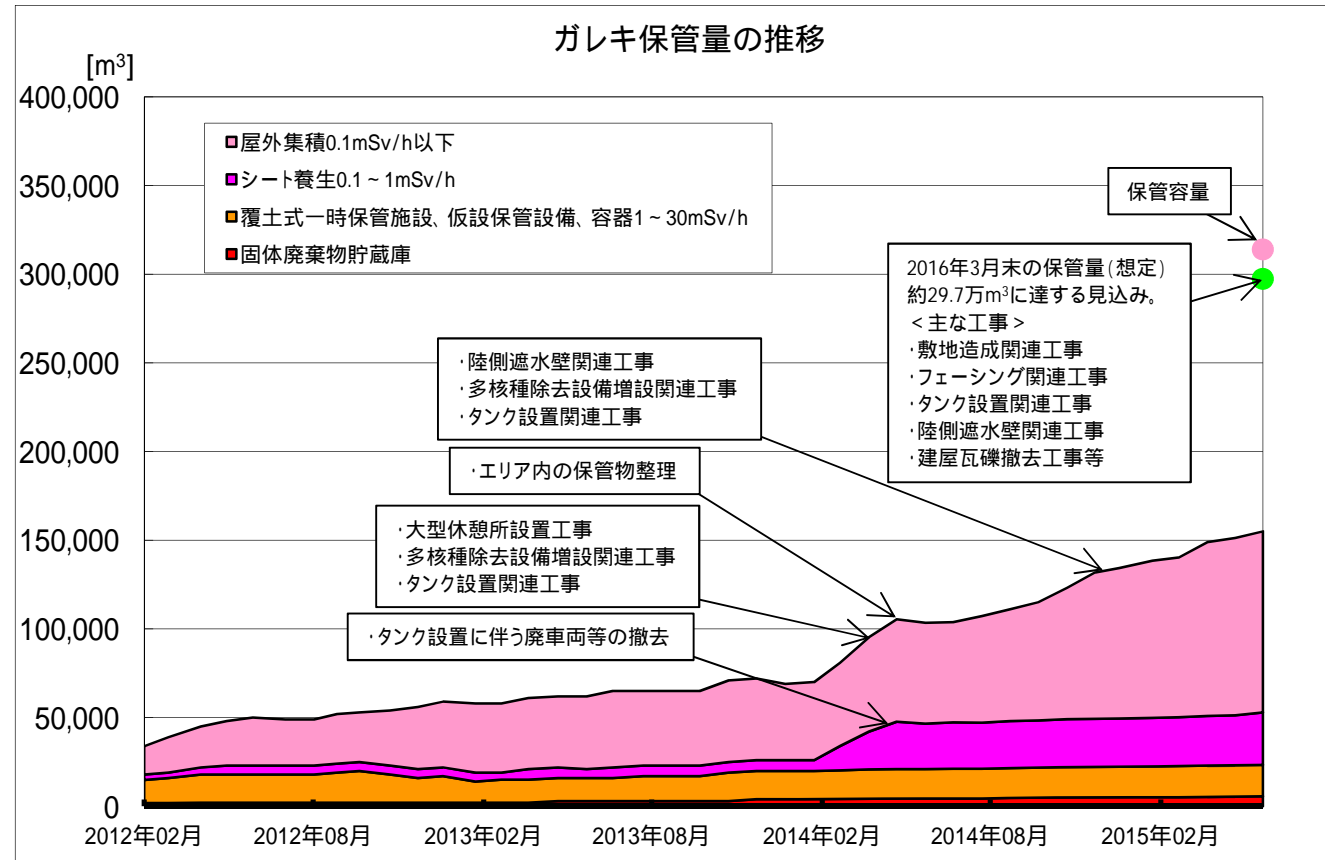
- 1 端数処理で100m³未満を四捨五入しているため、合計値が合わないことがある。
- 2 100m³未満を端数処理しており、微増・微減とは100m³未満の増減を示す。
- 3 主な変動理由： フェーシング関連工事 1~4号建屋周辺瓦礫撤去関連工事 焼却対象物の集約作業 タンク設置関連工事 固体廃棄物貯蔵庫9棟設置工事 チップ化した枝葉の受入 等
- 4 水処理二次廃棄物(小型フィルタ等)を含む。

水処理二次廃棄物の管理状況(2015.6.18時点)

8	保管場所	種類	保管量	前回報告比 (2015.5.28)	保管量 / 保管容量 (割合)	トピックス	
水処理二次廃棄物	使用済吸着塔 保管施設	セシウム吸着装置使用済ベッセル	630 本	+12 本	2571 / 6055 (42%)	・多核種除去設備の高性能容器を保管する使用済吸着塔一時保管施設(第三施設)全容量(容量3,456本)の使用前検査終了(2015年4月13日, 1,536本増) ・使用済吸着塔一時保管施設(第一施設)の吸着塔保管ラック復旧(50本増)	
		第二セシウム吸着装置使用済ベッセル	138 本	+6 本			
		多核種除去設備等保管容器	既設	1,007 基			+17 基
			増設	594 基			+35 基
		高性能多核種除去設備使用済ベッセル	高性能	51 本			+4 本
		多核種除去設備処理カラム	既設	3 塔			0 塔
モバイル式処理装置等使用済ベッセル及びフィルタ類		148 本	+22 本				
廃スラッジ 貯蔵施設	廃スラッジ	597 m ³	0 m ³	597 / 700 (85%)	・除染装置の運転計画は無く、新たに廃棄物が増える見込みは無い。 ・準備が整い次第、除染装置の廃止について実施計画の変更申請を行う。		
濃縮廃液タンク	濃縮廃液	9,237 m ³	+34 m ³	9237 / 20000 (46%)	・タンク水位の変動は、計器精度±1%の誤差範囲内。(現場パトロール異常なし)		



ガレキ・伐採木・水処理二次廃棄物・濃縮廃液の保管量推移



覆土式一時保管施設（3槽） ガレキ受け入れ開始について

平成27年6月25日
東京電力株式会社



東京電力

覆土式一時保管施設（3槽）ガレキ受入開始について

<参考資料>
2015年6月25日
報道配布資料

2015年6月23日(火)より、表面線量率30mSv/h以下の金属およびコンクリートのガレキ類を適切に保管するため、一時的に保管する覆土式一時保管施設第3槽へのガレキの受け入れを開始しました。

施設概要

- 規模：約80m×約20m、高さ：約5m（最大）
- 保管容量：約4,000m³ / 槽
- 保管物：瓦礫類（表面線量率：30mSv / h以下）



覆土式一時保管施設第3槽全景



初回ガレキ受け入れ状況



固体廃棄物貯蔵庫（第9棟）の掘削工事着手について

2015年6月25日

東京電力株式会社



固体廃棄物貯蔵庫（第9棟）の掘削工事着手について

工事概要

現在、固体廃棄物貯蔵庫（第9棟）については、敷地造成等準備工事を実施しておりますが、本体工事の掘削に伴う山留工事を2015年6月8日(月)から開始します。

保管容量

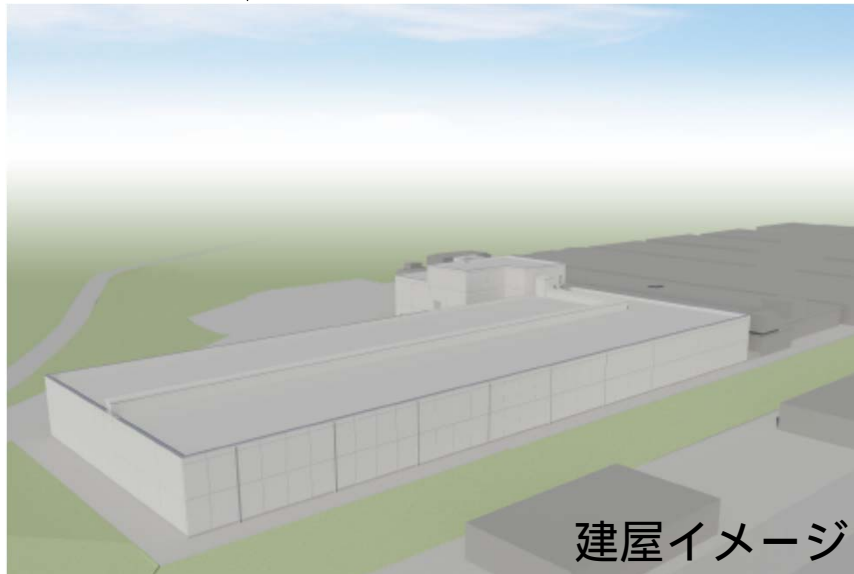
200リットラム缶 約110,000本相当

建屋の概要

鉄筋コンクリート造、地下2階・地上2階

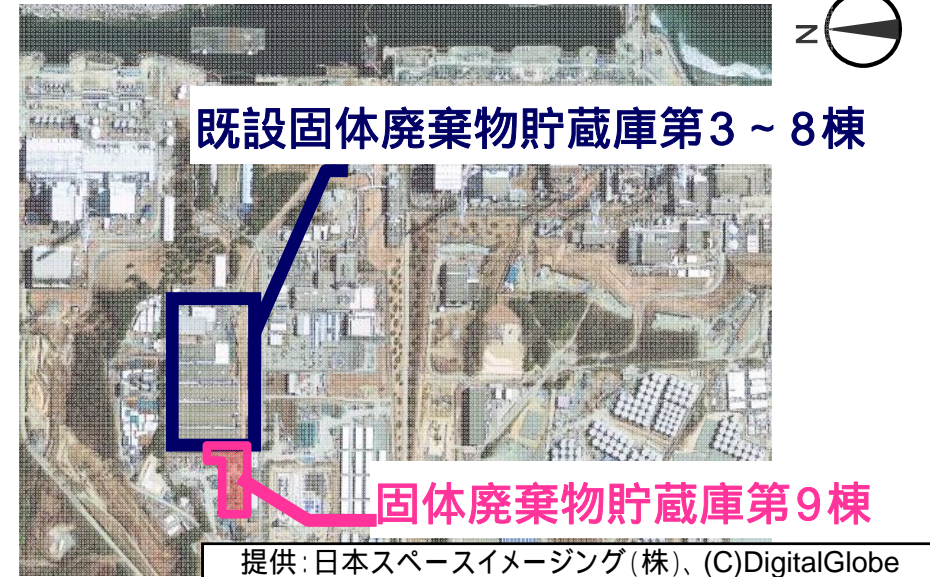
建築面積： 6,785.16m²

延床面積： 26,994.32m²



建屋イメージ

設置場所



山留工事のイメージ



雑固体廃棄物焼却設備の 工程見直しについて

平成27年6月25日
東京電力株式会社



東京電力

雑固体廃棄物焼却設備の工程見直しについて

■工程の見直し理由

下記の要因等により工程を見直した結果、工程に遅れが生じた「H27/10→H28/2」

- ▶ 1F／2F／KKにおける重大災害等、人身災害に伴う作業停止 「約1.25ヶ月」
1F／2F／KKにて重大災害等が発生したことから作業を停止し、安全総点検及び現場の安全性向上の処置を行った
- ▶ 安全対策のための必要日数の確保 「約0.5ヶ月」
一部作業について安全性を高めるため専門工を配置することや夏季作業での熱中症防止対策の実施、輻輳する作業に潜むリスクの再検討・抽出(上下作業等の防止)等、安全性を向上させるために必要な日数を工程に盛り込んだ
- ▶ 工事重機不具合による作業停止期間の発生 「約0.5ヶ月」
工事に使用している大型クレーンを点検したところ、クレーン支柱の一部に損傷が確認されたため使用禁止とした。当該クレーンの解体及び代替クレーンの手配が必要となり、この期間中に計画していた揚重作業及び関連作業が実施できなかった。
- ▶ 悪天候による作業中止 「約1.25ヶ月」
降雪や強風、濃霧等により揚重作業を中止せざるを得ず、クリティカルな作業であったため、全体工程に遅れが生じた。また、今後の天候リスクも盛り込んだ。
- ▶ その他工程調整など 「約1ヶ月」